

エネルギー・環境戦略WGにおける検討の視点及びスケジュール案

■規制改革の目的と個別検討項例

* 下記の《優先項目》は、平成 25 年 3 月 8 日第 4 回規制改革会議にて決定されたWGの優先検討項目

規制改革の目的	検討の視点と個別検討項目例
エネルギーの安定供給	原子力への依存度の低下が求められる中、再生可能エネルギーの発電コストの引き下げと供給力の拡大を行う。 【検討項目例】 ・《優先項目》太陽光発電に関する電気主任技術者の保安監督範囲の拡大 ・《優先項目》風力発電の電気主任技術者選任における統括事業場の設置 ・風力、地熱発電に係る環境アセスの迅速化
エネルギーの地産地消	地域における各主体（地方自治体・NPO法人等）の創意工夫による地域内発型の発電事業や再生可能エネルギーの地産地消を行える環境整備を図る。 【検討項目例】 ・《優先項目》バイナリー発電設備に係るボイラー・タービン主任技術者選任範囲の見直し ・慣行水利権が設定された用水路等に設置する小水力発電の要件簡素化
エコカーの世界最速普及	我が国が強みを持つエコカーの世界最速普及を図り、省エネ社会の実現とエコカー分野におけるグローバルスタンダードを獲得する。 【検討項目例】 ・《優先項目》天然ガスディスペンサと軽油等給油ディスペンサの同一アイランド上への設置 ・《優先項目》第二種製造者に相当する小規模な圧縮水素スタンド基準の整備 ・《優先項目》高圧ガス保安法における水電解機能を有する昇圧装置の位置付けの明確化
低炭素社会の推進	リサイクルや廃棄物処理は、排出の状況に応じて、LCA等環境負荷評価や経済性評価結果等をもとに、最適な手法を選択する。 【検討項目例】 ・《優先項目》プラスチック製容器包装のリサイクル入札制度の適正化

■スケジュール案

- 3月15日 第1回会合： ◆ これまでの取組紹介
◆ エネルギー・環境WGの進め方
◆ 関係者からの提出資料の説明①（燃料電池自動車、風力発電）
- 3月下旬 第2回会合： ◆ 関係者からの提出資料の説明②
（太陽光発電、地熱発電、小水力発電、プラスチック製容器包装リサイクル）
- 第3回会合： ◆ 1月1日現在の既定事項の取組状況の確認
◆ 委員からの提案事項の紹介
◆ 関係者からの提出資料の説明③
（特定供給の要件緩和、マンション高圧一括受電）
- 4月上旬 第4回会合： ◆ 委員からの提案及び関係者ヒアリング等を踏まえた規制改革項目のまとめ
- 5月中旬 第5回会合： ◆ 報告書案とりまとめ予定

以 上